

日本共産党 京都市会議員団は、 子育て負担**2つの無償化**を提案!

※京都市の昨年度の

決算は**88億円**の**黒字**です。

2つの無償化は、**50億円**でできます!

あなたの声を
こちらへ→→



約**10億円**で
できる!

① こども医療費 18歳まで無償化

政令指定都市

京都市含め
中学卒業まで
25%
5市のみ

18歳まで助成
75%

政令指定都市でも18歳まで助成している自治体(予定含)が、75%に広がりました。京都市は中学生までに止まっている残る5つの政令指定都市の1つです。(党京都市議団調査)

若い方が子育て政策に望む一番の政策は、子育て負担の軽減です。政令市の状況など資料は↓こちらへ



約**40億円**で
できる!

② 給食費の無償化

学校給食の無償化は、今度実施予定も含めると全国で43%の自治体に広がっています。(全国1794カ所中

775カ所分 2023年9月現在。文科省調査)

くわしい資料はこちらもごらんください→



給食無償化 全国では

京都市
含め
実施して
いない
57%
無償化
43%



日本共産党京都市会議員団は、上記の見解を発表しました。
日本共産党京都市会議員団市政報告 2024年10月